

2. 植物の成長と日光の関わり

月 日() 気温 °C

◆ジャガイモ畑のようすで気づいたこと

- ・日光がジャガイモの葉によく当たっている。
- ・畑には、日光がさえぎるものがない。
- ・葉がたがいちがいについている。

問題 →葉に日光が当たりやすくなっている。

植物の葉に日光が当たると、葉にデンプンができるのだろうか。

予想

- ・種子の中のデンプンを使って発芽した。
- ・成長には日光が必要だった。

実験 <日光と、葉にできる養分の関係を調べる >

日光が当たった葉 と、 当たっていない葉 で比べる。

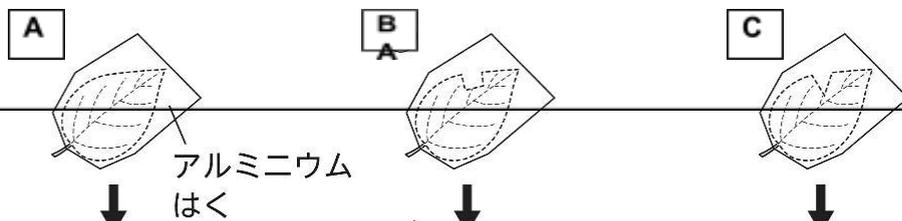
葉のデンプンは、ヨウ素液 を使って調べる。

A: 日光に当たる前に、葉にデンプンがあるか。

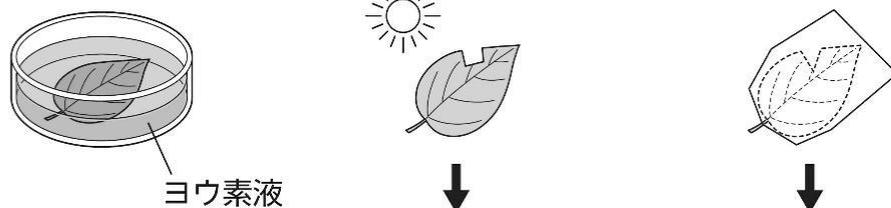
B: 日光が当たると、葉にデンプンができるか。

C: 日光が当たらないと、葉にデンプンができないか。

1日目午後



2日目朝



① ジャガイモの葉3枚にアルミニウムはくをくるむようにかぶせ、日光を当てないようにする。(区別できるように葉に切れこみを入れる)

② 次の日の朝、1つ(A)をアルミニウムはくを外し、やわらかくなるまで数分間にする。水で洗い、ヨウ素液につける。
(葉を水で洗うのは、油分を落とすのと、葉を冷ますため。)

もう1枚(B)は、アルミニウムはくを外し、日光に当てる。

残り1枚(C)は、そのままにしておく。

③ 4～5時間後、のこりの2枚の葉をとり、デンプンがあるか調べる。

結果

	A	B	C
朝	葉にデンプンはなかった		
4～5時間後		葉にデンプンがあった	葉にデンプンはなかった

考察

- ・日光が当たった葉にデンプンができる。
- ・昨日つくられたデンプンは、新しい葉ができた、くきが伸びたりするのに使われる。
(・くもりの日にはデンプンがあまりできなかつた。)

結論

植物の葉に日光が当たると、葉にデンプン(養分)ができる。
葉にできた養分は、植物の成長に使われる。

感想

月 日() 気温 °C

確かめよう植物の成長と日光の関わりについて、学んだことを確かめましょう。

①()に当てはまる言葉を入れましょう。

植物の葉に、(ア 日光)が当たるとデンプンができる。

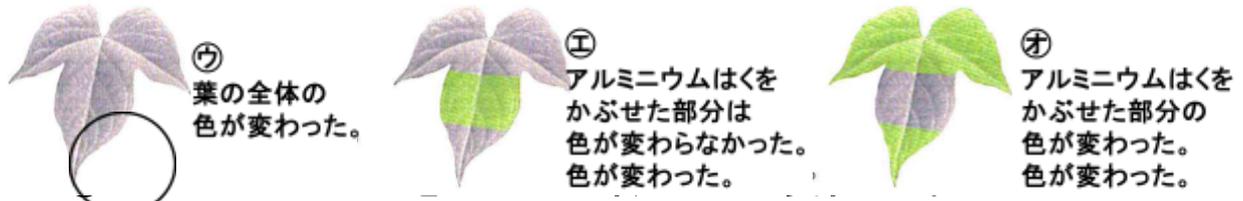
(イ ヨウ素)液は、デンプンがあると、色が変わる。

②アサガオの葉の一部にアルミニウムはくをかぶせました。

よく晴れた日の次の日に、葉にデンプンができているかどうかを

①の液を使って調べました。
 実験の結果として、㉑~㉔から当てはまるものを選びましょう。
 また、選んだ理由を説明しましょう。

葉を湯でいる方法で調べた結果



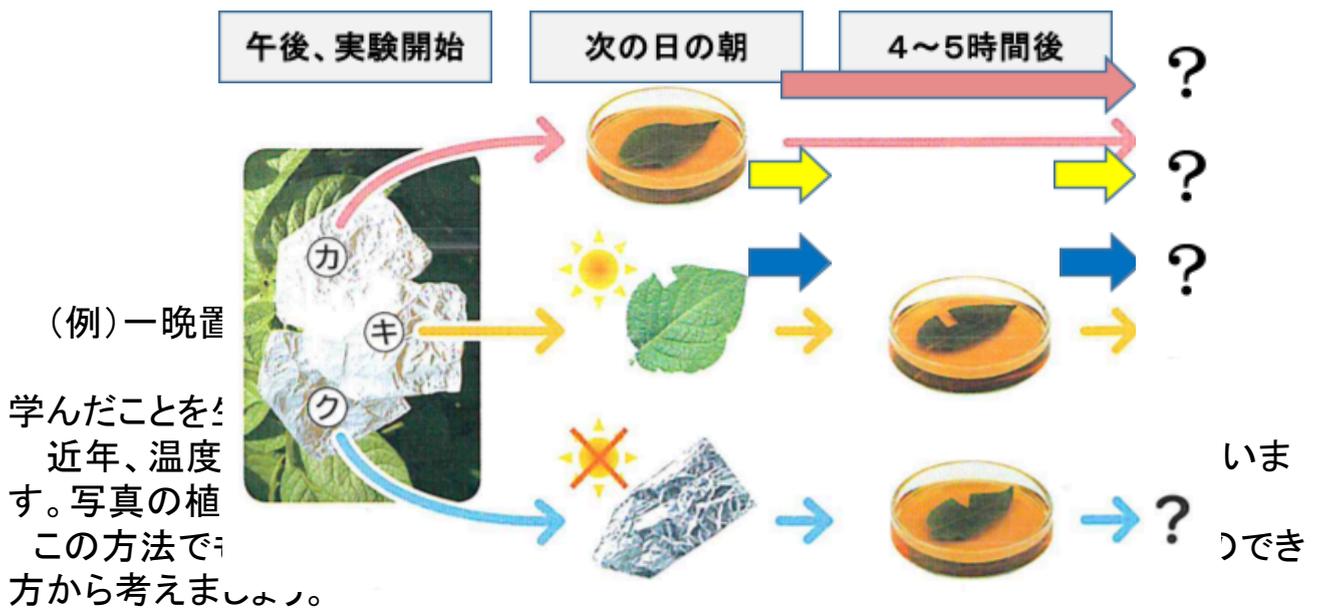
<理由>

日光が当たった部分にはデンプンができ、アルミニウムはくをかぶせた日光が当たらなかった部分にはデンプンができなかったと考えられるから。

③下のようにして、ジャガイモの葉にデンプンができるかどうかを調べました。

Aさんは、なぜ㉕を準備するのか疑問に思っています。

Aさんに、㉕を準備する理由を説明しましょう。



(例)人工の光が日光の役割をして、葉に日光が当たって植物の成長に必要な養分ができるから。